

2019年度実施予定のおもな事業

帯広百年記念館

博物館講座		
4月20日(土)	「資料から見る依田勉三・晩成社4」	依田勉三はどのように地域で有名になっていったのでしょうか？資料をもとに考えます。
5月25日(土)	「北千島アイヌの色丹島移住とその周辺」	1884(明治17)年、日本政府によって行われた北千島アイヌの色丹島移住について、史料から紹介し、アイヌ政策について考えます。
6月8日(土)	「レコードと音の文化史31」	音楽がもたらす喜びと思索の楽しみを味わいます。
7月6日(土)	「爬虫類の宝庫を探る！」	多くの爬虫類が観察できる「十勝が丘」でトカゲを探しながら、十勝で調査する意義を学びます。
7月20日(土)	「考古学から見たアイヌ文化の成立」	考古学から見えてくるアイヌ文化の成立について、考えます。
8月17日(土)	「なぜ十勝でビート栽培が始まったのか」	身近な砂糖がいつ頃から作られ、現在に至っているのかを解りやすく解説します。
9月14日(土)	「大正期の十勝農業-井上壽『十勝農業史』稿紹介-	第一次世界大戦期の好景気、移住の進展、農村の組織化などを振り返ります。
10月12日(土)	「レコードと音の文化史32」	SPレコードによるクラシック名曲選 その3。
10月20日(日)	「ぶらり帯広・文化財めぐり」	帯広市内をぶらり探索。街並みや市内に残る文化財からわかる歴史・自然を訪ねる。
11月16日(土)	「ものがたりの昆虫7」	いろいろな物語に登場する昆虫。帯広にも関わりのあるこれらの昆虫を紹介します。
12月21日(土)	「大地が語る十勝の自然史」	十勝の成り立ちや地形・地質について、最新の研究成果を紹介します。
1月18日(土)	「十勝川流域の擦文文化」	本州の奈良・平安時代に並行する北海道の擦文文化。十勝川流域での様相を紹介します。
2月15日(土)	「民俗学への誘い」	日本各地を訪ね歩いて調べた、近代化する前の庶民の暮らしぶりについて紹介します。
3月7日(土)	「学芸員のしごと 学芸活動報告会」	当館の学芸スタッフが、令和元年度に行った調査研究成果などを発表。

特別企画展	
8月10日(土)～9月23日(月・祝)	「十勝開拓日記-史料が語る近代-」 十勝の開拓事業から製糖業・酪農に代表される産業の形成に至るまでを、開拓者の日記や手紙など当時の記録を読み解き紹介します。

企画展	
4月26日(金)～5月12日(日)	「高橋幸男 北・光・大地」 地元在住の画家による十勝の風景を中心とした油彩・水彩の作品を展示します。

収蔵美術作品展	
11月2日(土)～11月24日(日)	「新着作品展」 帯広百年記念館に新しく収蔵された美術作品を公開します。

連続講座	
4月～9月	ウツベツ川の生きもの全部録！ 6回講座
5月～10月	地質講座「十勝のジオツアー～道東の成り立ちを探る」 6回講座
9月～11月	十勝の古文書を読む 4回講座

郷土学習バス見学会	
6月8日(土)	「十勝海岸の遺跡と自然をめぐる」
8月24日(土)	「十勝平野の生い立ちを探る」

ロビー展	
4/13(土)～5/6(月・祝)	「五月人形展」
7/2(火)～7/28(日)	「荘田喜與志コレクション14 昭和からの伝言」
11/26(火)～12/22(日)	「マッチ箱展3」
1/11(土)～2/2(日)	「十勝・帯広むかしの絵はがき展3」
2/8(土)～3/3(火)	「ひな人形展」
2/9(日)～3/3(火)	「楽しくデッサン教室作品展」

体験教室	
8月3日(土)	「縄文人になってみる！」
8月12日(月・振)	「昔の日記帳をつくる」
12月22日(日)	「まが玉作り教室」

創造活動講座	
陶芸講座	前期 4月～8月(毎月第2・4の火・水曜)
	後期 10月～3月(毎月第2・4の火・水曜)
	夜間 6月～10月(毎月第1・3の火・水曜)
特別講座	親子陶芸教室 6/29(土)・30(日)・7/6(土)
	親子七宝教室 8/4(日)
	楽しくデッサン教室 10/5(土)～26日(土) (毎週土曜 全4回)
	冬の親子陶芸教室 11/30(土)・12/1(日)・7(土)
第38回 郷土美術展 ⇒1月17日(金)～2月2日(日)	
陶芸サークル展 ⇒10月2日(水)～10月12日(土)	